

1 製品及び会社情報

製品名 : 31 くみあい粒状 I B 窒素、31 粒状 I B 窒素、29 I B 窒素、
30 I B 窒素

別名 : IBDU、バーディーチッソ

会社名 : 全国農業協同組合連合会

担当部署 : 耕種資材部

住所 : 〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F

電話番号 : 03-6271-8285

FAX 番号 : 03-5218-2536

e-mail : zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp

緊急連絡先 : 03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 ; 肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないでください。

2 危険有害性の要約

製品の GHS 分類

物理化学的危険性	可燃性固体	: 区分に該当しない
	自然発火性固体	: 区分に該当しない
	酸化性固体	: 区分に該当しない
	金属腐食性物質	: 区分に該当しない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	: 分類できない
	急性毒性 (経皮)	: 分類できない
	急性毒性 (吸入)	: 分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
	眼に対する重篤な損傷性 /眼刺激性	: 分類できない
	呼吸器感作性	: 分類できない
	皮膚感作性	: 分類できない
	生殖細胞変異原性	: 分類できない
	発がん性	: 分類できない
	生殖毒性	: 分類できない

製品安全データシート

整理番号 : jcam-3001

改定日 : 2021 年 7 月 21 日

環境に対する有害性	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない
	誤えん有害性	: 分類できない
	水生環境有害性 短期 (急性)	: 分類できない
	水生環境有害性 長期 (慢性)	: 分類できない

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし

注意書き

- 【安全対策】 熱から遠ざけること。
保護眼鏡、保護手袋を着用すること。
取り扱い後は手をよく洗うこと。
粉じんを吸入しないこと。
換気の良い場所で使用すること。
- 【救急処置】 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。
眼に入った場合には、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外して洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。
- 【保管】 容器を密閉して保管すること。
可燃物から離して保管すること。
- 【廃棄】 製品又は容器を廃棄する場合は、国及び地方自治体の規則に従うこと。

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : イソブチルアルデヒド縮合尿素

別名 : IBDU、バーディーチン

主成分	含有量 (%)	化学式	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
イソブチ リデンジ ウレア	90 以上	$(\text{CH}_3)_2\text{CHCH}(\text{NHCONH}_2)_2$	2-1742	6104-30-9
その他	10 以下	—	—	—

労働安全衛生法に基づく通知対象物質

該当なし

化学物質排出把握管理促進法に基づく対象物質
該当なし

4 応急措置

吸入した場合	: 分解ガスや粉塵の場合は、新鮮な空気のある場所に移し安静にさせ、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 流水又はシャワーで洗い流す。
眼に入った場合	: 1. 直ちに多量の清水で洗眼する。 2. 必要に応じて医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 意識があるときには、飲んだものを吐き出させ、必要に応じて医師の診断を受ける。

5 火災時の措置

適切な消火剤	: 多量の水
使ってはならない消火剤	: 情報なし
火災時の危険有害性	: 加熱されると有害ガス（アンモニアガス、イソブチルアルデヒド等）を発生する。
消火を行う者の保護	: 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。 状況に応じて呼吸保護具を着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には適切な保護マスク等を着用し、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項	: 排水溝へ流さない。
封じ込め及び浄化方法及び機材	: 掃き集めて回収する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い	: 発散した粉じんを吸いこまないように、必要に応じて適切な保護具を着用し、取扱い後は顔、手、口等を水洗いする。
技術的対策	
安全取扱注意事項	: 1. 床にこぼれた粒で足元が滑り、転倒する事があるので、掃除する。 2. 容器は破損につながらないよう丁寧に取り扱う。
接触回避	: 情報なし
保管	
安全な保管条件	: 1. 開封のまま長期間放置すると、吸湿して固結の原因となるので、開封後は密封して保管する。 2. 直射日光を避け、高温・多湿下での保管は避ける。
安全な容器包装材料	: ポリエチレン、ポリプロピレン

8 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 発塵を起こさぬ装置機械を使うか、局所排気装置を使用する。
管理濃度	: 設定なし。
許容濃度	: 日本産業衛生学会、ACGIH 共に、本品の設定はないが、粉塵対応として、下記の値を推奨する。 日本産業衛生学会勧告値（2020 年）第 3 種粉塵
	吸入性粉塵 2 mg/m ³
	総粉塵 8 mg/m ³
保護具	
呼吸器の保護具	: 防塵マスク
手の保護具	: ゴム手袋
目の保護具	: ゴーグル型眼鏡
皮膚・身体の保護具	: 長袖作業衣

9 物理的及び化学的性質

物理的状態	: 固体
色	: 白色
臭い	: わずか
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: データなし
可燃性	: データなし
pH	: データなし
溶解度	
溶解性（水）	: 易溶
分解温度	: 205℃
発火点	: 400℃
爆発限界（粉じん爆発性）	
下限	: 120g/m ³
上限	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度	: データなし
粒子特性	: 粒径範囲：用途に応じて数種あり
その他のデータ	
かさ比重	: 約 0.7

10 安定性及び反応性

化学的安定性	: 加熱するとアンモニア、イソブチルアルデヒド、二酸化炭素などの有害ガスを発生する。
反応性	: 情報なし
危険有害反応可能性	: 情報なし
避けるべき条件	: 高温、多湿
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: アンモニアガス、イソブチルアルデヒド等

11 有害性情報

急性毒性（経口）	: 分類できない
急性毒性（経皮）	: 分類できない

急性毒性（吸入）	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷 性/眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

1 2 環境影響情報

生態毒性 :

水生環境有害性	: 分類できない
短期（急性）	情報なし
水生環境有害性	: 分類できない
長期（慢性）	情報なし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: 施肥にあたっては、包材裏面の「施肥量」を参照し、詳しくは最寄りの JA に お問い合わせ下さい。
オゾン層への有害性	: データなし

閉鎖性水域では水質の富栄養化をもたらすので、排水については「水質汚濁防止法」の排水基準を守ること。

1 3 廃棄上の注意

1. 下水、河川等に直接流さない。
2. 「廃掃法」にしたがって処理する。
3. 燃やさない（不燃物であるが加熱すると有害ガスを発生する）

1 4 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	: 該当なし
品名	: 該当なし
国連分類	: 該当なし
容器等級	: 該当なし
IMDG（国際海上危険物規則）	: 該当なし

製品安全データシート

整理番号 : jcam-3001
改定日 : 2021 年 7 月 21 日

ICAO-TI (国際民間航空機関技術指針 ／IATA-DGR (国際航空運送協会危険物規則)	: 該当なし
国内規制	: 下記の法令に従い、規定の積載方法、容器等によって輸送する。 船舶安全法, 航空法, 湾則法
輸送の特定の安全対策及び条件	: 1. 雨水等による水濡れ防止を行う。 2. 破袋、荷崩れ等を起こさぬよう適切な対策をとる。

1 5 適用法令

肥料の品質の確保等に関する法律	: 登録肥料
消防法	: 該当しない
労働安全衛生法 粉じん則	: 粉じんが発生する屋内作業場は粉じん則が適用される。粉じんを多量に吸入した場合、肺障害等の健康障害のおそれがあるため、作業環境測定を行うとともに、その結果に基づいたリスクアセスメントを行うこと。
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない
湾則法	: 該当しない
化学物質排出把握管理促進法	: 該当しない

1 6 その他の情報

- 1) 本安全データシート (SDS) は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。
- 2) 本文中の注意事項は通常の手扱いを想定しておりますので、製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。
- 3) 当社は、SDS 記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。
- 4) 本 SDS の危険有害性は、以下の情報・基準を元に作成いたしました。
 - ・厚生労働省「職場のあんぜんサイト」の GHS 対応モデル SDS
 - ・当社原料メーカーから入手した原料 SDS
 - ・JISZ7252:2019「GHS に基づく化学品の分類方法」
 - ・「危険物船舶運送及び貯蔵規則」

本製品については、下記にお問い合わせください。

会社名 ; ジェイカムアグリ株式会社
連絡先 ; 生産管理本部
住所 ; 東京都千代田区神田須田町 2-6-6 ニッセイ神田須田町ビル
電話番号 ; 03-5297-8904
FAX 番号 ; 03-5297-8908
緊急連絡先 ; 生産管理本部

製品安全データシート

整理番号 : jcam-3001

改定日 : 2021 年 7 月 21 日

電話番号 ; 03-5297-8904